八千代市まち・ひと・しごと創生に関する

市民満足度調査

報　告　書

八 千 代 市

平成 28 年 3 月

目　次

第１章　調査の概要 …… 1
１．調査の目的 …… 1
２．調査の設計 …… 1
３．回収状況 …… 1
４．報告書を読む際の留意点 …… 1

第２章　調査結果の分析 …… 3
１．調査対象者の属性 …… 3
２．八千代市まち・ひと・しごと創生に関する市民満足度調査結果 …… 5

第３章　調査票 …… 15

第１章　調査の概要

１．調査の目的

将来の人口減少対策として、今後市が重点的に取り組むべき政策目標・施策を示す「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づける各事業に関連して、市民の満足度を把握することを目的に実施する。

２．調査の設計

調査対象　　：市内に在住の 18 歳以上の男女
調査標本数　：1,500 人
抽出方法　　：住民基本台帳より無作為抽出
調査方法　　：郵送による配布・回収
調査期間　　：平成 28 年１月 29 日～２月 15 日

３．回収状況

標本数	有効回収数	有効回収率
1,500	565	37.7%

４．報告書を読む際の留意点

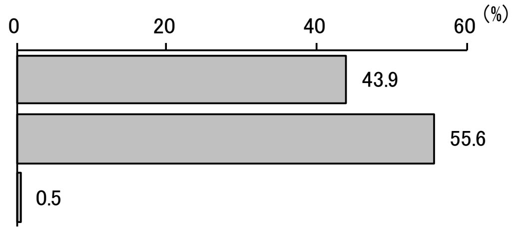
○集計は、小数第２位を四捨五入して算出しているため、数値の合計が 100.0%にならない場合があります。
○基数となる実数は、「ｎ」として表示しています。
○回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出しているため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100.0%を超えることがあります。
○回答者数が 30 未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中ではふれていない場合があります。

第２章　調査結果の分析

１．調査対象者の属性

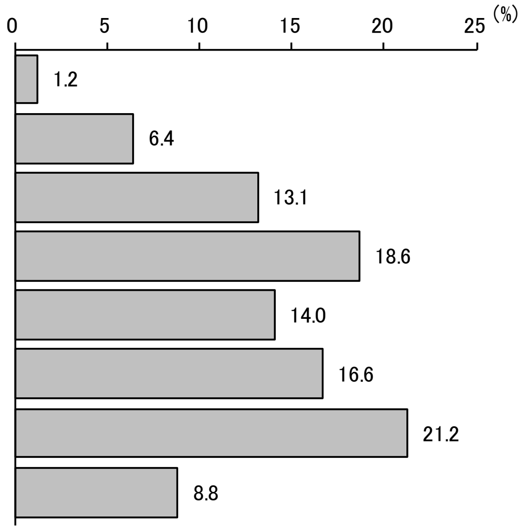
（１）性別

	n	構成比
男性	248	43.9%
女性	314	55.6%
無回答	3	0.5%
全　体	565	100.0%



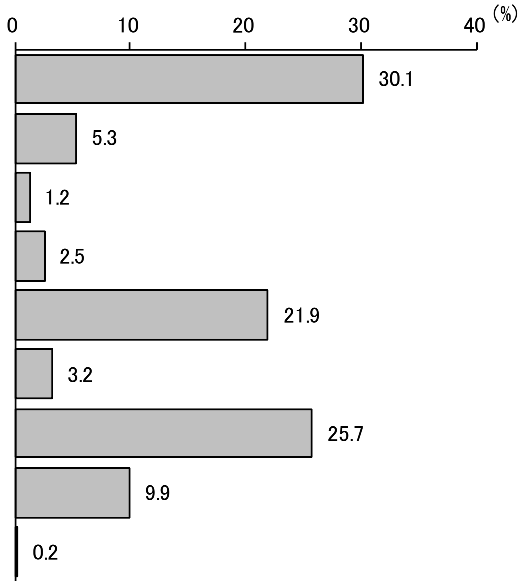
（２）年齢

	n	構成比
18～19歳	7	1.2%
20～29歳	36	6.4%
30～39歳	74	13.1%
40～49歳	105	18.6%
50～59歳	79	14.0%
60～69歳	94	16.6%
70～79歳	120	21.2%
80歳以上	50	8.8%
全　体	565	100.0%



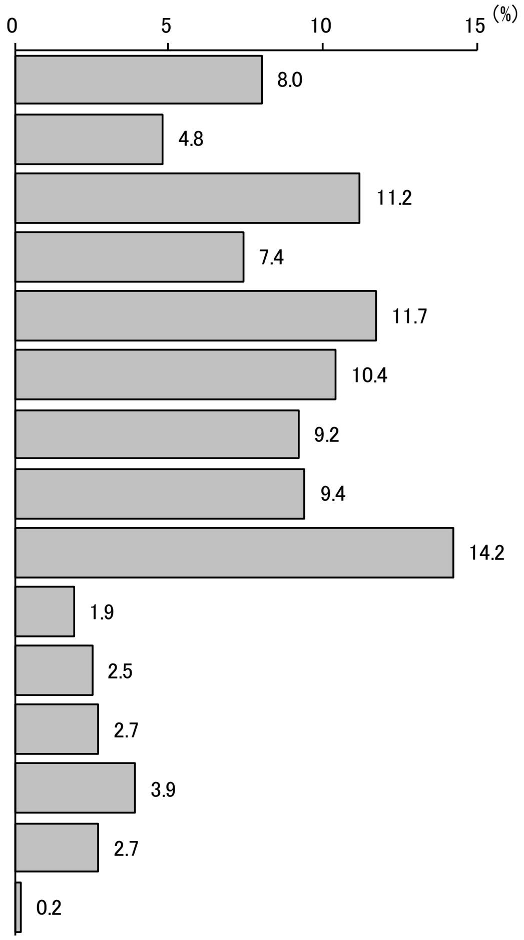
（３）職業

	n	構成比
会社員	170	30.1%
自営業	30	5.3%
農業	7	1.2%
公務員	14	2.5%
専業主婦または主夫	124	21.9%
学生	18	3.2%
無職	145	25.7%
その他	56	9.9%
無回答	1	0.2%
全　体	565	100.0%



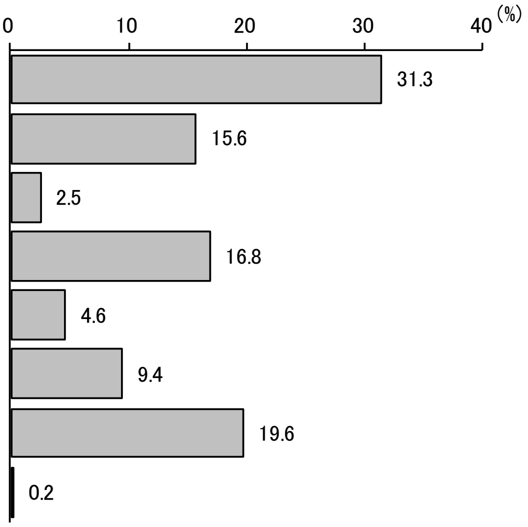
（４）居住地区

	n	構成比
大和田地区	45	8.0%
ゆりのき台地区	27	4.8%
大和田新田(A) 地区	63	11.2%
大和田新田(B) 地区	42	7.4%
高津･緑が丘地区	66	11.7%
八千代台東南地区	59	10.4%
八千代台西北地区	52	9.2%
勝田台地区	53	9.4%
村上地区	80	14.2%
阿蘇地区	11	1.9%
睦地区	14	2.5%
米本団地地区	15	2.7%
高津団地地区	22	3.9%
村上団地地区	15	2.7%
無回答	1	0.2%
全　体	565	100.0%



【（再掲） 7地区】

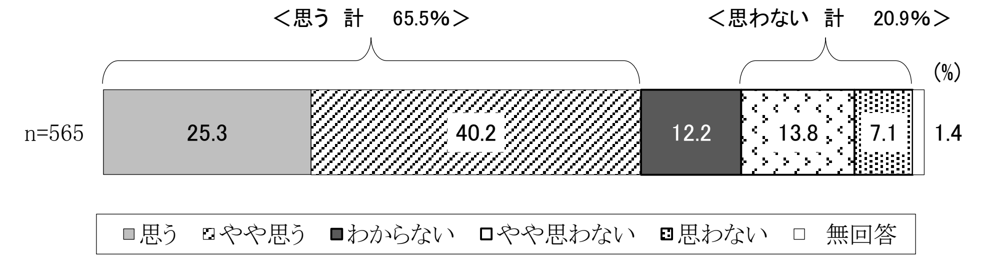
	n	構成比
大和田地区	177	31.3%
高津･緑が丘地区	88	15.6%
睦地区	14	2.5%
村上地区	95	16.8%
阿蘇地区	26	4.6%
勝田台地区	53	9.4%
八千代台地区	111	19.6%
無回答	1	0.2%
全　体	565	100.0%



２. 八千代市まち・ひと・しごと創生に関する市民満足度調査結果

（１）「八千代市のイメージ」について

問5　本市は、都心から30 km圏に位置し、東京のベッドタウンとして発展してきました。また、新川を中心に広大な田園が広がるなど、豊かな自然も残されています。あなたは本市のイメージは良いと思いますか？



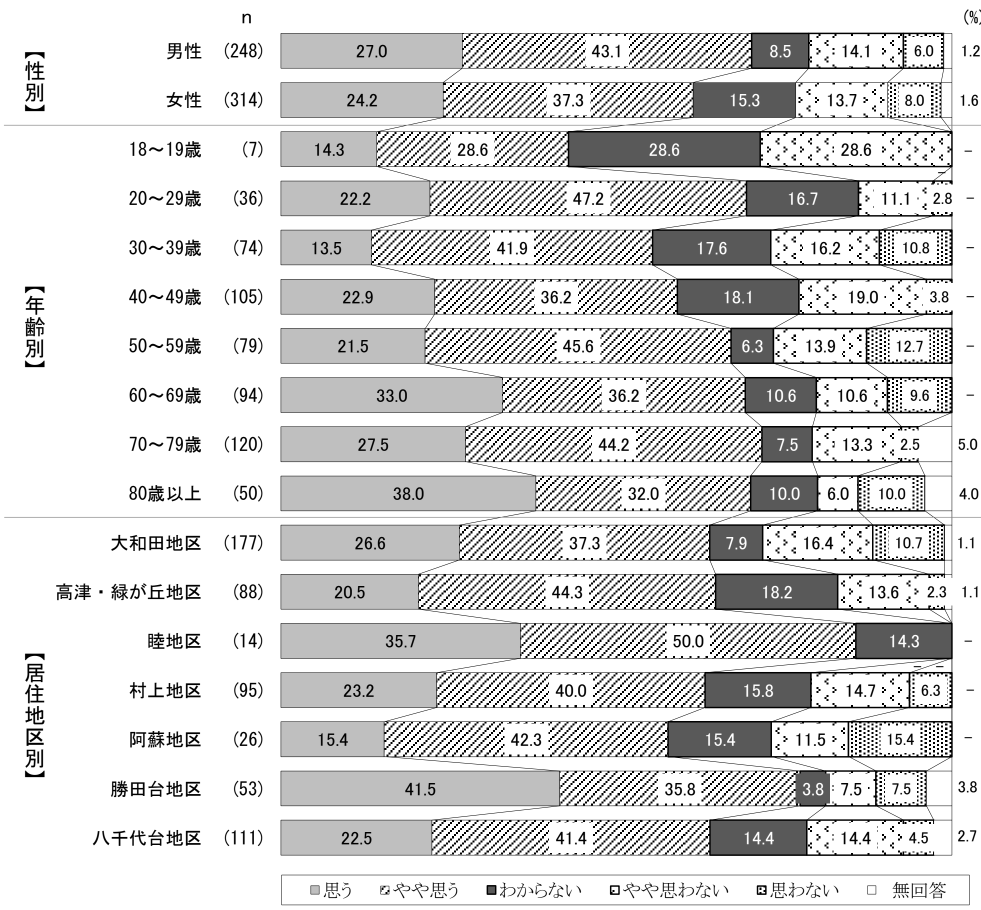
本市のイメージが良いと思うかについては、「やや思う」(40.2%)が約４割で最も多く、「思う」(25.3%)を合わせた＜思う　計＞は65.5%となっています。

性別にみると、＜思う　計＞の割合は男性（70.1%）が女性（61.5%）を8.6ポイント上回っています。

年齢別にみると、＜思う　計＞の割合は20～29歳、60歳以上では約７割と多くなっています。

居住地区別にみると、＜思う　計＞の割合は勝田台地区で77.3%と最も多くなっています。

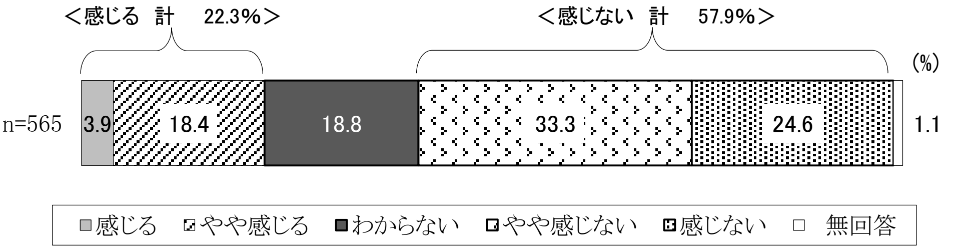
■性別/年齢別/居住地区別



	思う計	思わない計
男性	70.1	20.1
女性	61.5	21.7
18～19歳	42.9	28.6
20～29歳	69.4	13.9
30～39歳	55.4	27.0
40～49歳	59.1	22.8
50～59歳	67.1	26.6
60～69歳	69.2	20.2
70～79歳	71.7	15.8
80歳以上	70.0	16.0
大和田地区	63.9	27.1
高津・緑が丘地区	64.8	15.9
睦地区	85.7	−
村上地区	63.2	21.0
阿蘇地区	57.7	26.9
勝田台地区	77.3	15.0
八千代台地区	63.9	18.9

（２）「八千代市の活性化」について

問6　まちの活性化のためには、「地域コミュニティの活性化」、「地域の産業の活性化」「地域の観光の活性化」などが必要ですが、本市は現在、まちが活性化していると感じますか？



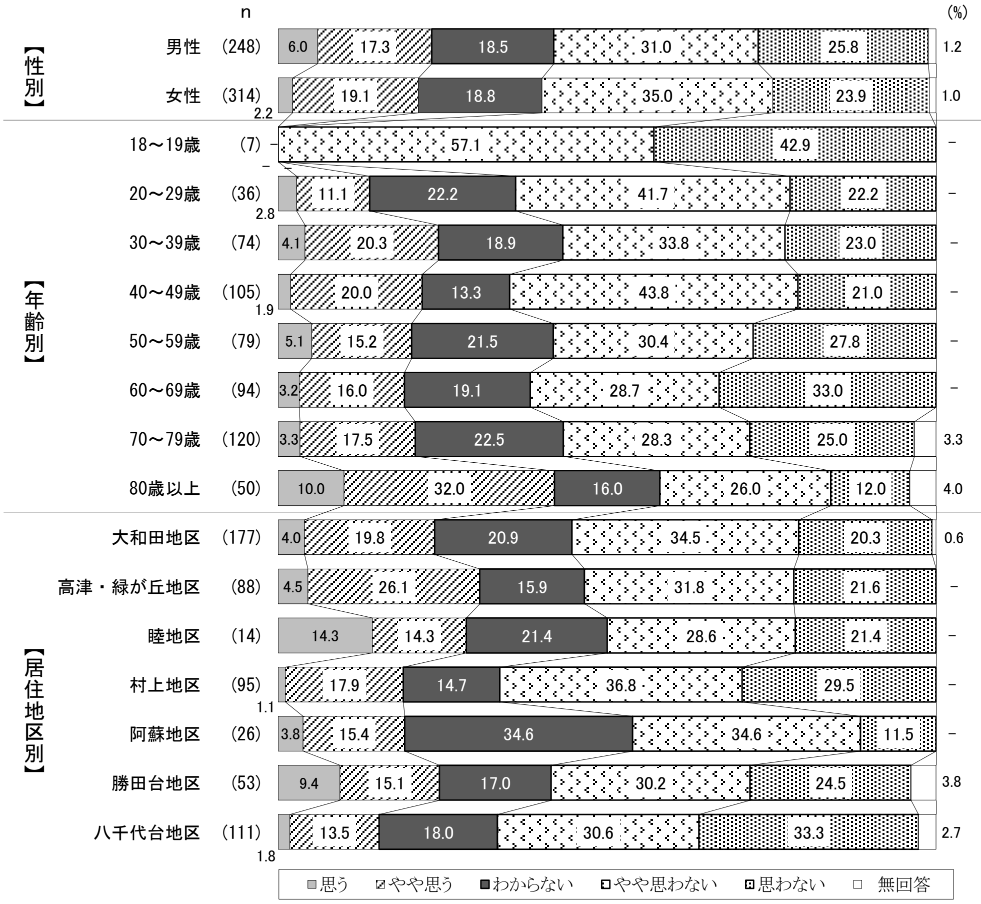
まちが活性化していると感じるかについては、「やや感じない」（33.3%）と「感じない」（24.6%）を合わせた＜感じない　計＞が 57.9%と半数を超えています。

性別にみると、＜感じない　計＞の割合は女性（58.9%）の方が男性（56.8%）に比べてやや多くなっています。

年齢別にみると、＜感じる　計＞の割合は80歳以上で42.0%と他の年齢に比べて多くなっています。

居住地区別にみると、＜感じない　計＞の割合は阿蘇地区を除くすべての地区で半数を超えており、村上地区では 66.3%と最も多くなっています。

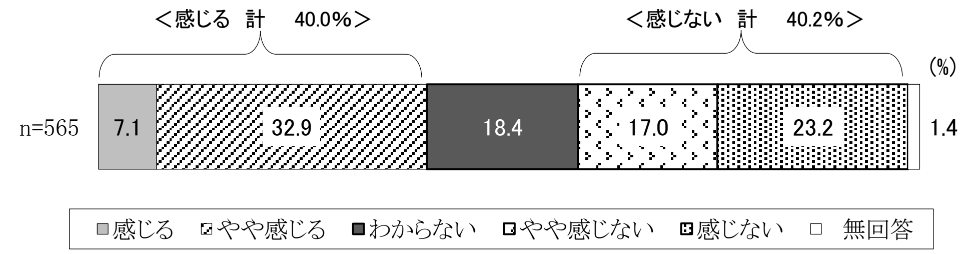
■性別/年齢別/居住地区別



	感じる計	感じない計
男性	23.3	56.8
女性	21.3	58.9
18～19歳	－	100.0
20～29歳	13.9	63.9
30～39歳	24.4	56.8
40～49歳	21.9	64.8
50～59歳	20.3	58.2
60～69歳	19.2	61.7
70～79歳	20.8	53.3
80歳以上	42.0	38.0
大和田地区	23.8	54.8
高津・緑が丘地区	30.6	53.4
睦地区	28.6	50.0
村上地区	19.0	66.3
阿蘇地区	19.2	46.1
勝田台地区	24.5	54.7
八千代台地区	15.3	63.9

（３）「新川周辺の活性化」について

問7　市のシンボル的存在の新川の周辺には、やちよふれあい農業の郷、中央図書館・市民ギャラリーや総合グラウンドなどがあり、また、夏には八千代ふるさと親子祭が開催されるなど、イベントにも活用されています。あなたは新川周辺が活性化していると感じますか？



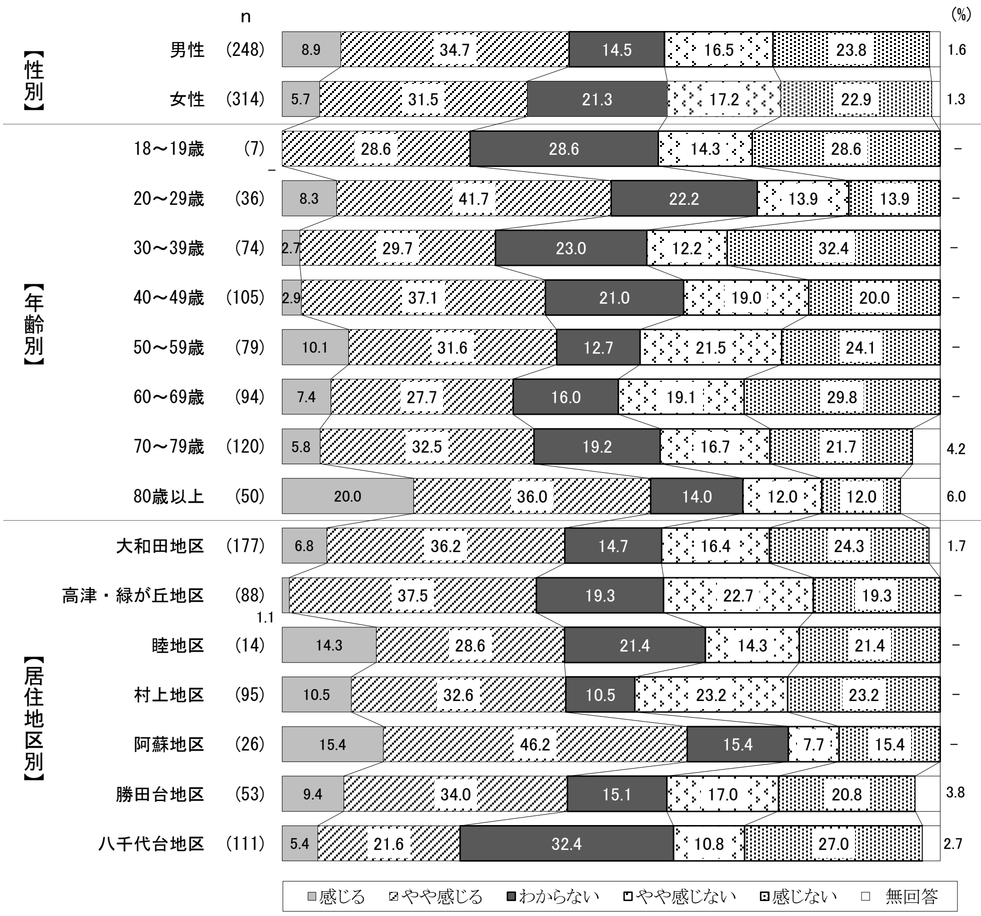
新川周辺が活性化していると感じるかについては、「感じる」（7.1％）と「やや感じる」（32.9％）を合わせた＜感じる　計＞（40.0％）と「やや感じない」（17.0％）と「感じない」（23.2％）を合わせた＜感じない　計＞（40.2％）はほぼ同じ割合となっています。

性別にみると、＜感じる　計＞の割合は男性（43.6％）が女性（37.2％）を6.4ポイント上回っています。

年齢別にみると、＜感じる　計＞の割合は20～29歳、80歳以上で半数を超えて多くなっています。

居住地区別にみると、大和田地区、睦地区、阿蘇地区、勝田台地区では＜感じる　計＞が＜感じない　計＞の割合を上回っています。

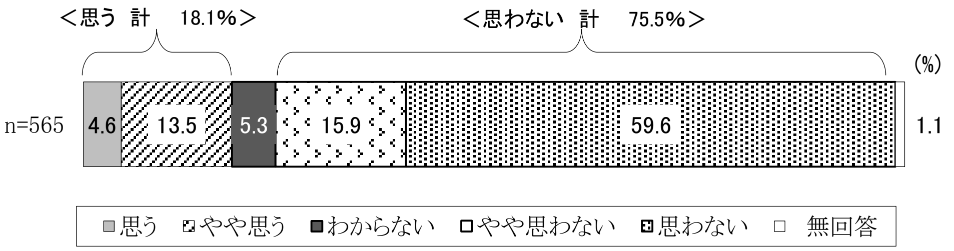
■性別/年齢別/居住地区別



	感じる 計	感じない 計
男性	43.6	40.3
女性	37.2	40.1
18～19歳	28.6	42.9
20～29歳	50.0	27.8
30～39歳	32.4	44.6
40～49歳	40.0	39.0
50～59歳	41.7	45.6
60～69歳	35.1	48.9
70～79歳	38.3	38.4
80歳以上	56.0	24.0
大和田地区	43.0	40.7
高津・緑が丘地区	38.6	42.0
睦地区	42.9	35.7
村上地区	43.1	46.4
阿蘇地区	61.6	23.1
勝田台地区	43.4	37.8
八千代台地区	27.0	37.8

（４）「地域活動」について

問8　地域には、自治会などの活動をはじめ、老人クラブや地域ボランティアなどの様々な活動がありますが、あなたは積極的に地域活動に参加していると思いますか？



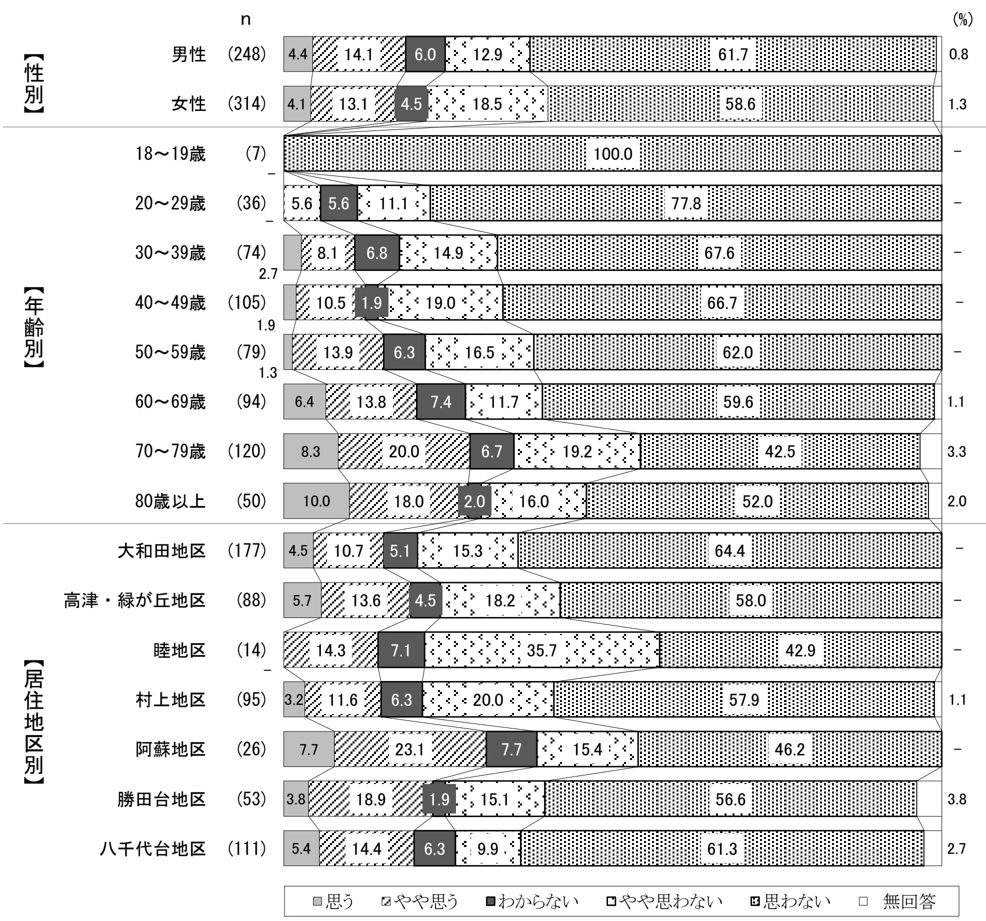
積極的に地域活動に参加していると思うかについては、「思わない」（59.6％）が約６割で最も多く、「やや思わない」（15.9％）を合わせた＜思わない　計＞は 75.5％となっています。

性別にみると、＜思わない　計＞の割合は男性（74.6％）に比べて女性（77.1％）の方がやや多くなっています。

年齢別にみると、＜思わない　計＞の割合は年齢が上がるにつれて減少する傾向にあり、70 歳以上では６割台となっています。

居住地区別にみると、＜思わない　計＞の割合は阿蘇地区を除くすべての地区で７割を超えて多くなっています。

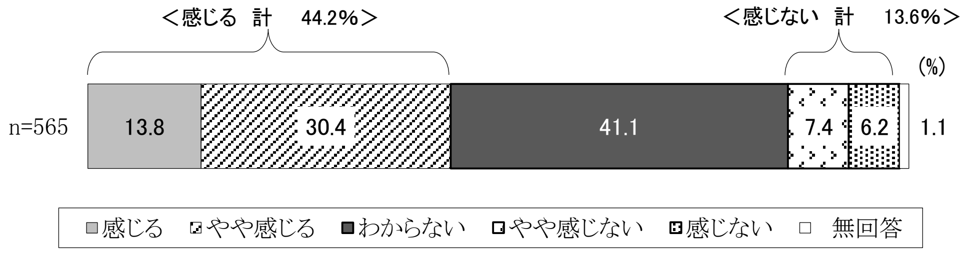
■性別/年齢別/居住地区別



	思う計	思わない計
男性	18.5	74.6
女性	17.2	77.1
18～19歳	0.0	100.0
20～29歳	5.6	88.9
30～39歳	10.8	82.5
40～49歳	12.4	85.7
50～59歳	15.2	78.5
60～69歳	20.2	71.3
70～79歳	28.3	61.7
80歳以上	28.0	68.0
大和田地区	15.2	79.7
高津・緑が丘地区	19.3	76.2
睦地区	14.3	78.6
村上地区	14.8	77.9
阿蘇地区	30.8	61.6
勝田台地区	22.7	71.7
八千代台地区	19.8	71.2

（５）「地域消防・救急体制」について

問9　市では、消防拠点の整備や車両の増強、救急・救助体制の強化や医療機関との連携強化に努めているところですが、あなたは本市の地域消防・救急体制が整っていると感じますか？



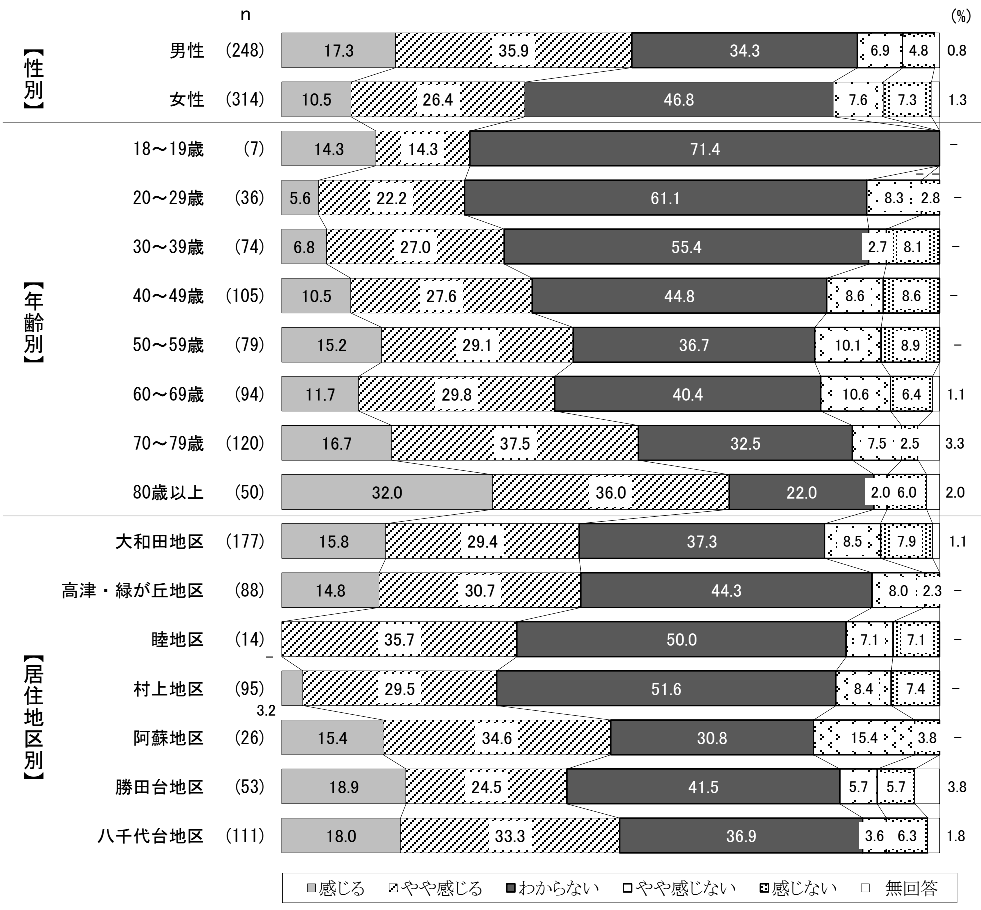
本市の地域消防・救急体制が整っていると感じるかについては、「感じる」（13.8%）と「やや感じる」（30.4%）を合わせた＜感じる　計＞が 44.2%となっています。一方、「わからない」も 41.1%と多くなっています。

性別にみると、＜感じる　計＞の割合は男性（53.2%）が女性（36.9%）を 16.3 ポイント上回っています。

年齢別にみると、＜感じる　計＞の割合は年齢が上がるにつれて増加する傾向にあり、80 歳以上では 68.0%となっています。

居住地区別にみると、＜感じる　計＞の割合は睦地区、村上地区で３割台と他の地区に比べて低くなっています。

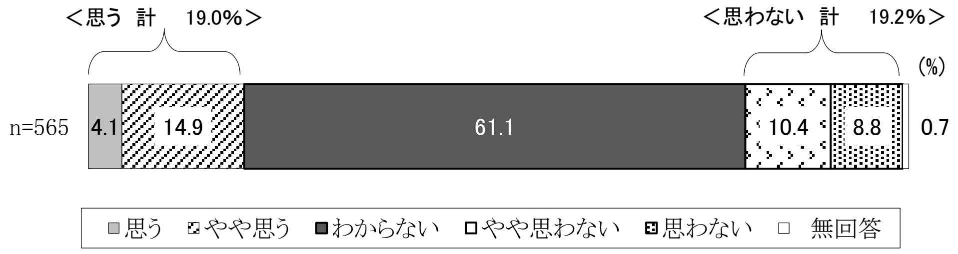
■性別/年齢別/居住地区別



	感じる計	感じない計
男性	53.2	11.7
女性	36.9	14.9
18～19歳	28.6	0.0
20～29歳	27.8	11.1
30～39歳	33.8	10.8
40～49歳	38.1	17.2
50～59歳	44.3	19.0
60～69歳	41.5	17.0
70～79歳	54.2	10.0
80歳以上	68.0	8.0
大和田地区	45.2	16.4
高津・緑が丘地区	45.5	10.3
睦地区	35.7	14.2
村上地区	32.7	15.8
阿蘇地区	50.0	19.2
勝田台地区	43.4	11.4
八千代台地区	51.3	9.9

（６）「災害に備えた対策」について

問10　市では、災害に備えて情報伝達手段の多様化や、食料などの必要物資の備蓄などに努めているところですが、本市は災害に備えた対策が適切に行われていると思いますか？



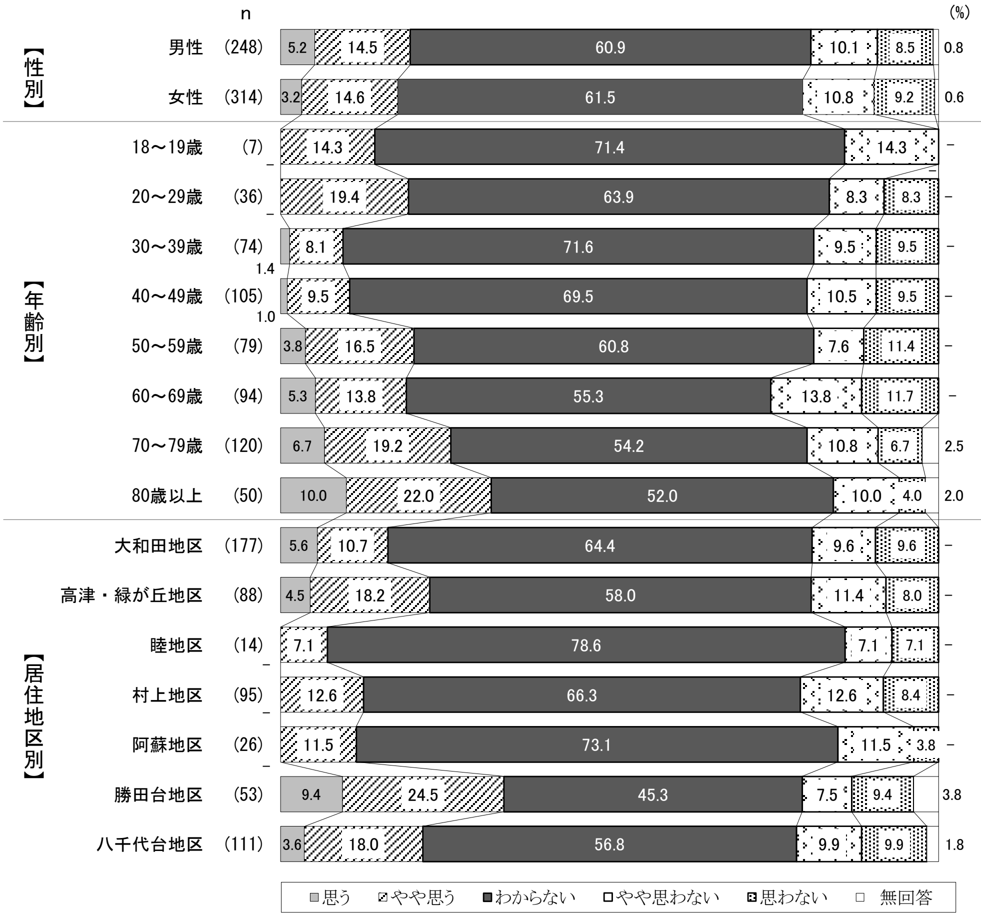
本市は災害に備えた対策が適切に行われていると思うかについては、「思う」（4.1%）と「やや思う」（14.9%）を合わせた＜思う　計＞（19.0%）と「やや思わない」（10.4%）と「思わない」（8.8%）を合わせた＜思わない　計＞（19.2%）はほぼ同じ割合となっています。一方、「わからない」も 61.1%となっています。

性別では大きな差はみられません。

年齢別にみると、＜思う　計＞の割合は 80 歳以上で 32.0%と最も多くなっています。

居住地区別にみると、＜思う　計＞の割合は勝田台地区で 33.9%と最も多くなっています。

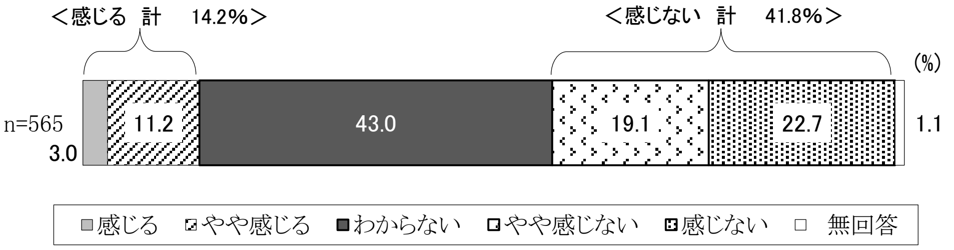
■性別/年齢別/居住地区別



	思う計	思わない計
男性	19.7	18.6
女性	17.8	20.0
18～19歳	14.3	14.3
20～29歳	19.4	16.6
30～39歳	9.5	19.0
40～49歳	10.5	20.0
50～59歳	20.3	19.0
60～69歳	19.1	25.5
70～79歳	25.9	17.5
80歳以上	32.0	14.0
大和田地区	16.3	19.2
高津・緑が丘地区	22.7	19.4
睦地区	7.1	14.2
村上地区	12.6	21.0
阿蘇地区	11.5	15.3
勝田台地区	33.9	16.9
八千代台地区	21.6	19.8

（７）「公共交通不便地域における高齢者の移動」について

問11　市では、公共交通の利用が困難な地域に居住し、外出が困難な高齢者のため、タクシーの利用料金の一部を助成し高齢者の外出を支援していますが、本市は公共交通不便地域にお住まいの高齢者など、交通弱者にやさしい交通環境だと感じますか？



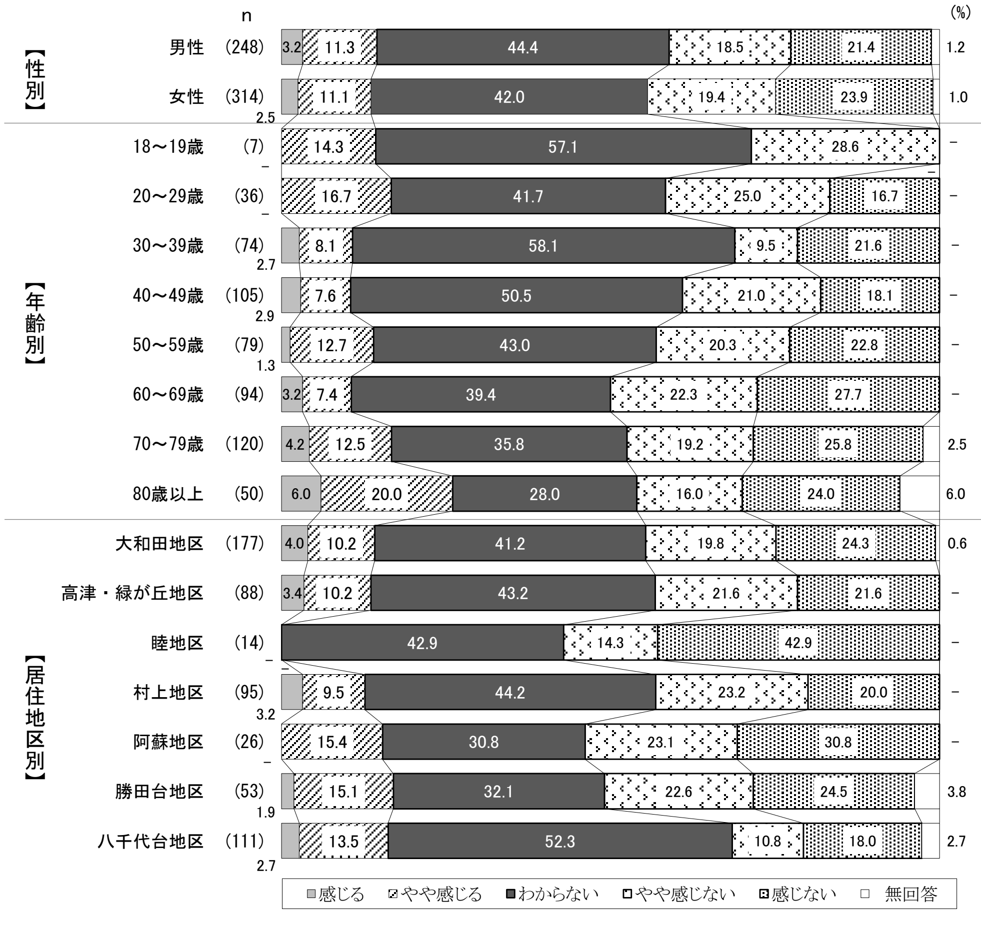
本市は交通弱者にやさしい交通環境だと感じるかについては、「やや感じない」（19.1％）と「感じない」（22.7％）を合わせた＜感じない　計＞が 41.8％となっています。一方、「わからない」も 43.0％となっています。

性別にみると、＜感じない　計＞の割合は男性（39.9％）に比べて女性（43.3％）の方が多くなっています。

年齢別にみると、＜感じない　計＞の割合は 60～69 歳で半数と最も多くなっています。

居住地区別にみると、＜感じない　計＞の割合は八千代台地区で 28.8％と他の地区に比べて低くなっています。

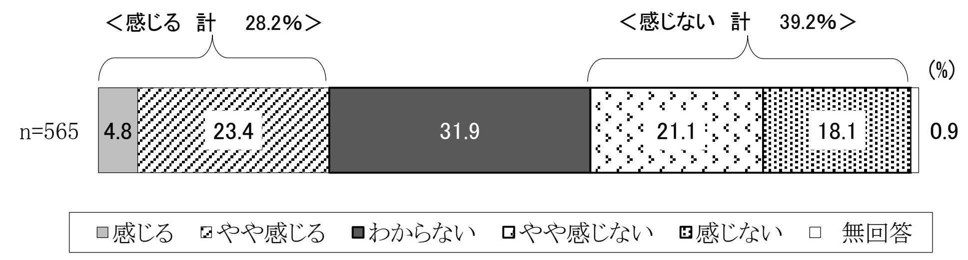
■性別/年齢別/居住地区別



感じる計	感じない計
14.5	39.9
13.6	43.3
14.3	28.6
16.7	41.7
10.8	31.1
10.5	39.1
14.0	43.1
10.6	50.0
16.7	45.0
26.0	40.0
14.2	44.1
13.6	43.2
－	57.2
12.7	43.2
15.4	53.9
17.0	47.1
16.2	28.8

（８）「防災・生活情報の得やすさ」について

問12　市では、防災・生活情報の伝達強化や、多言語による防災・生活情報の配信に取り組んでいますが、あなたは防災・生活情報が得やすいと感じますか？



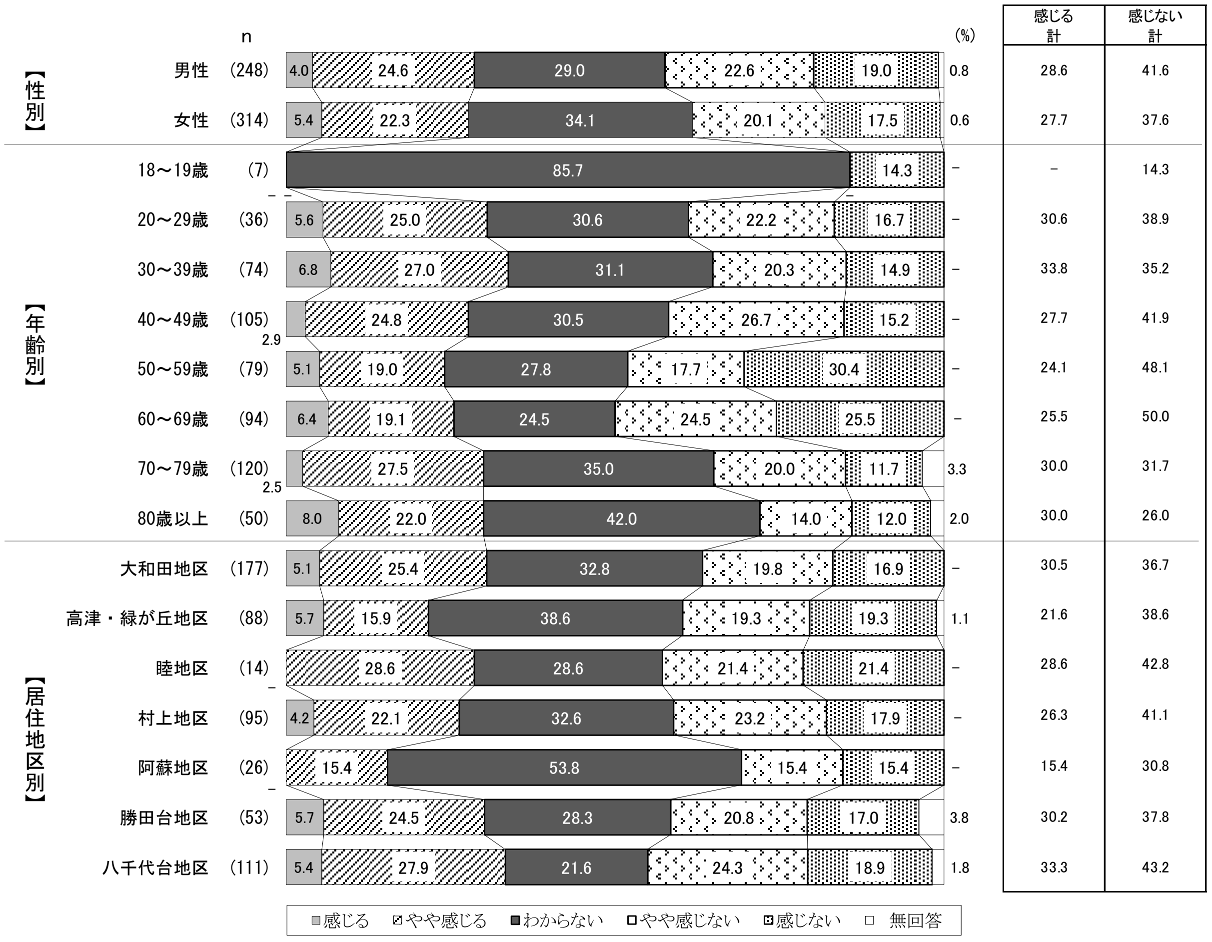
生活・防災情報が得やすいと感じるかについては、「やや感じない」(21.1%) と「感じない」(18.1%) を合わせた＜感じない　計＞が 39.2%、「感じる」(4.8%) と「やや感じる」(23.4%) を合わせた＜感じる　計＞が 28.2%となっています。一方、「わからない」も 31.9%となっています。

性別にみると、＜感じない　計＞の割合は男性 (41.6%) が女性 (37.6%) を 4.0 ポイント上回っています。一方、「わからない」の割合は男性 (29.0%) に比べて女性 (34.1%) の方が多くなっています。

年齢別にみると、＜感じない　計＞の割合は 40～69 歳で４割以上と多くなっています。

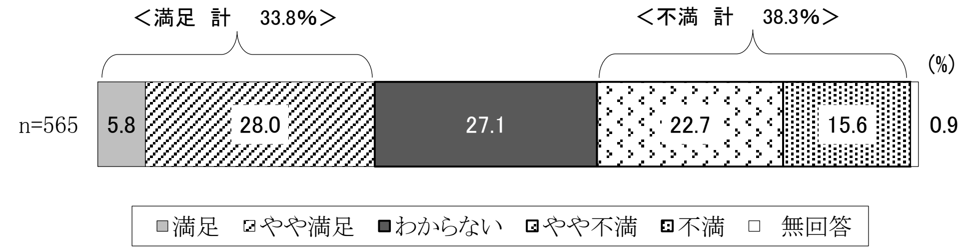
居住地区別にみると、＜感じない　計＞の割合は睦地区、村上地区、八千代台地区で４割台となっています。

■性別/年齢別/居住地区別



（９）公共施設のサービス、設備や管理・運営に関する満足度について

問13　市内には、市民会館・図書館をはじめ多くの公共施設がありますが、あなたは公共施設の提供するサービス、設備や管理・運営に満足していますか？



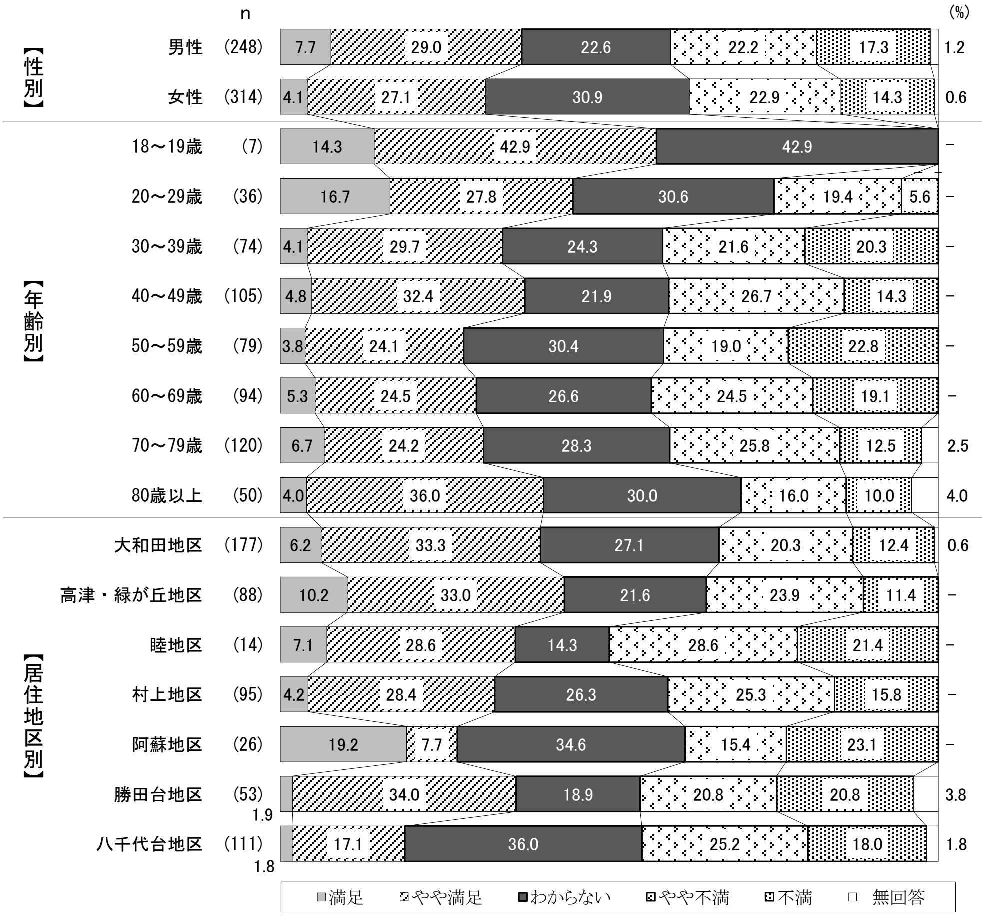
公共施設の提供するサービス、設備や管理・運営に満足しているかについては、「満足」（5.8％）と「やや満足」（28.0％）を合わせた＜満足　計＞が 33.8％、「やや不満」（22.7％）と「不満」（15.6％）を合わせた＜不満　計＞が 38.3％となっています。

性別にみると、＜満足　計＞の割合は女性（31.2％）に比べて男性（36.7％）の方が多くなっています。

年齢別にみると、＜満足　計＞の割合は 20～29 歳、80 歳以上で４割台となっています。一方、＜不満　計＞の割合は 30～69 歳で４割台となっています。

居住地区別にみると、大和田地区、高津・緑が丘地区では＜満足　計＞が＜不満　計＞の割合を上回っています。

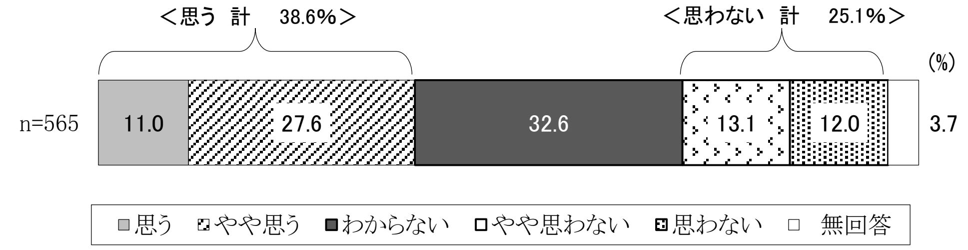
■性別/年齢別/居住地区別



満足計	不満計
36.7	39.5
31.2	37.2
57.2	－
44.5	25.0
33.8	41.9
37.2	41.0
27.9	41.8
29.8	43.6
30.9	38.3
40.0	26.0
39.5	32.7
43.2	35.3
35.7	50.0
32.6	41.1
26.9	38.5
35.9	41.6
18.9	43.2

（10）「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

問14　現在策定中の「八千代市まち･ひと･しごと創生総合戦略」には、問5から問13までの設問に関連する事業が含まれています。本市の将来の人口減少抑制を目標としていますが、あなたはこの総合戦略を実施することが、人口減少の抑制に効果があると思いますか？



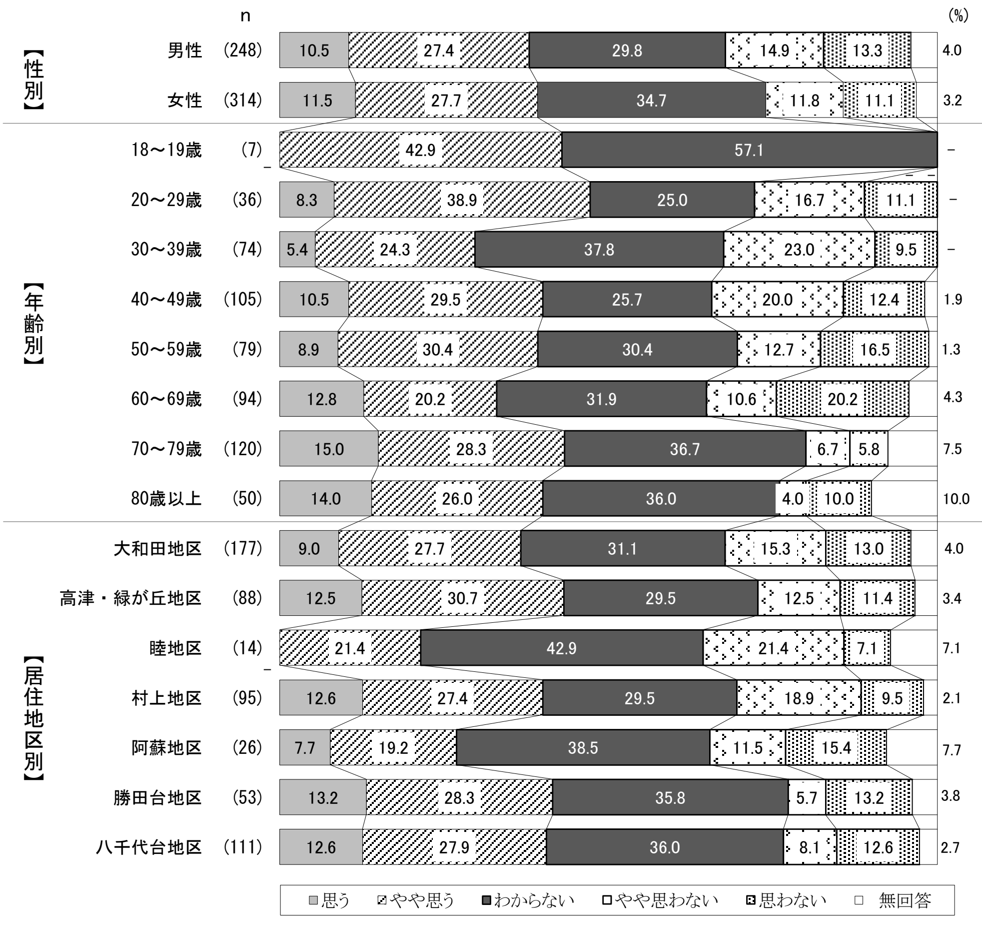
総合戦略を実施することが、人口減少の抑制に効果があると思うかについては、「思う」（11.0%）と「やや思う」（27.6%）を合わせた＜思う　計＞が 38.6%、「やや思わない」（13.1%）と「思わない」（12.0%）を合わせた＜思わない　計＞が 25.1%となっています。一方、「わからない」も 32.6%となっています。

性別に見ると、＜思わない　計＞の割合は女性（22.9%）に比べて男性（28.2%）の方が多くなっています。

年齢別にみると、＜思う　計＞の割合は 30～39 歳で 29.7%と他の年齢に比べて低くなっています。

居住地区別にみると、＜思う　計＞の割合は高津・緑が丘地区、村上地区、勝田台地区、八千代台地区で４割台となっています。

■性別/年齢別/居住地区別



	思う計	思わない計
男性	37.9	28.2
女性	39.2	22.9
18～19歳	42.9	－
20～29歳	47.2	27.8
30～39歳	29.7	32.5
40～49歳	40.0	32.4
50～59歳	39.3	29.2
60～69歳	33.0	30.8
70～79歳	43.3	12.5
80歳以上	40.0	14.0
大和田地区	36.7	28.3
高津・緑が丘地区	43.2	23.9
睦地区	21.4	28.5
村上地区	40.0	28.4
阿蘇地区	26.9	26.9
勝田台地区	41.5	18.9
八千代台地区	40.5	20.7

第３章　調査票

八千代市まち・ひと・しごと創生に関する市民満足度調査

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび八千代市では、市内に在住の 18 歳以上の男女 1，500 名を対象にアンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、将来の人口減少対策として、今後市が重点的に取り組むべき政策目標・施策を示す「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づける各事業に関連して、市民の皆様が現在の八千代市についてどのように感じておられるか、皆様の満足度を把握するために実施いたします。

お答えいただきました調査結果は市ホームページ等で公表しますが、内容は統計的に処理し、個人の特定につながる情報は一切公表いたしません。

ご回答のために貴重なお時間をいただくことになり、まことに恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、「八千代市人口ビジョン（素案）」および「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）」の内容につきましては、別添の概要版または八千代市のホームページをご覧ください。

平成２８年１月

八千代市長　　秋　葉　就　一

【ご記入にあたってのお願い】

１．この調査は、あて名の方ご本人がご記入ください。
２．このアンケートは匿名です。名前・住所を書いていただく必要はありません。
３．ご記入は、必ず黒または青のボールペンまたは鉛筆でお願いします。
４．質問番号に沿って、できるかぎり全部の質問にお答えください。
５．お答えは、あてはまる回答の番号に○印をつけてください。
６．「その他」に○印をつけられた方は、（　　　）にその内容をご記入ください。
７．ご記入いただきました調査票は、

平成 28 年 2 月 15 日（月曜日）までに、

同封した返信用封筒（切手不要）に入れて郵送してください。
８．調査の内容や記入方法等について、ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

（問い合わせ先）■八千代市　総務企画部総合企画課　企画政策班
〒276-8501　千葉県八千代市大和田新田 312-5
電話 (047)483 -1151

あなたご自身のことについておたずねします。

【問１】あなたの性別は，次のどちらですか？

1	男	2	女

【問２】あなたの年齢は，次のうちどれですか？

1	18 ～ 19 歳	5	50 ～ 59 歳
2	20 ～ 29 歳	6	60 ～ 69 歳
3	30 ～ 39 歳	7	70 ～ 79 歳
4	40 ～ 49 歳	8	80 歳以上

【問３】あなたの職業は，次のうちどれですか？

1	会社員	5	専業主婦または主夫
2	自営業	6	学生
3	農業	7	無職
4	公務員	8	その他（　　　　　　　　）

【問４】あなたのお住まいは，次のうちどこですか？

	地区	該当町丁目・街区
1	大和田地区	大和田・萱田・萱田町
2	ゆりのき台地区	ゆりのき台１丁目～８丁目
3	大和田新田(Ａ)地区	大和田新田下区等，萱田中学校又は大和田中学校の学区の範囲内にある大和田新田地区
4	大和田新田(Ｂ)地区	大和田新田上区等，高津中学校，東高津中学校又は睦中学校の学区の範囲内にある大和田新田地区
5	高津・緑が丘地区	高津・高津東１丁目～４丁目・緑が丘１丁目～５丁目
6	八千代台東南地区	八千代台東１丁目～６丁目・南１丁目～３丁目
7	八千代台西北地区	八千代台西１丁目～１０丁目・北１丁目～１７丁目
8	勝田台地区	勝田台１丁目～７丁目・勝田・勝田台南１丁目～３丁目
9	村上地区	村上・村上南１丁目～５丁目・下市場１丁目～２丁目・上高野・勝田台北１丁目～３丁目
10	阿蘇地区	米本・神野・保品・下高野・堀の内
11	睦地区	桑納・麦丸・桑橋・吉橋・島田・神久保・小池・真木野・佐山・平戸・島田台・尾崎・大学町１丁目～６丁目
12	米本団地地区	米本団地１街区～５街区
13	高津団地地区	高津団地１街区～７街区
14	村上団地地区	村上団地１街区～３街区

八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

　現在，八千代市では，将来の人口減少対策として今後市が重点的に取り組むべき政策目標・施策を掲げる「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しています。

次の設問から，「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関連する設問となります。

【問５】「八千代市のイメージ」についてお尋ねします。

　本市は，都心から 30 ㎞圏に位置し，東京のベッドタウンとして発展してきました。
　また，新川を中心に広大な田園が広がるなど，豊かな自然も残されています。あなたは本市のイメージは良いと思いますか？

1　思う	2　やや思う	3　わからない	4　やや思わない	5　思わない

【問６】「八千代市の活性化」についてお尋ねします。

　まちの活性化のためには，「地域コミュニティの活性化」，「地域の産業の活性化」「地域の観光の活性化」などが必要ですが，本市は現在，まちが活性化していると感じますか？

1　感じる	2　やや感じる	3　わからない	4　やや感じない	5　感じない

【問７】「新川周辺の活性化」についてお尋ねします。

　市のシンボル的存在の新川の周辺には，やちよふれあい農業の郷，中央図書館・市民ギャラリーや総合グラウンドなどがあり，また，夏には八千代ふるさと親子祭が開催されるなど，イベントにも活用されています。あなたは新川周辺が活性化していると感じますか？

1　感じる	2　やや感じる	3　わからない	4　やや感じない	5　感じない

【問８】「地域活動」についてお尋ねします。

　地域には，自治会などの活動をはじめ，老人クラブや地域ボランティアなどの様々な活動がありますが，あなたは積極的に地域活動に参加していると思いますか？

1　思う	2　やや思う	3　わからない	4　やや思わない	5　思わない

【問９】「地域消防・救急体制」についてお尋ねします。

市では，消防拠点の整備や車両の増強，救急・救助体制の強化や医療機関との連携強化に努めているところですが，あなたは本市の地域消防・救急体制が整っていると感じますか？

1　感じる	2　やや感じる	3　わからない	4　やや感じない	5　感じない

【問 10】「災害に備えた対策」についてお尋ねします。

市では，災害に備えて情報伝達手段の多様化や，食料などの必要物資の備蓄などに努めているところですが，本市は災害に備えた対策が適切に行われていると思いますか？

1　思う	2　やや思う	3　わからない	4　やや思わない	5　思わない

【問 11】「公共交通不便地域における高齢者の移動」についてお尋ねします。

市では，公共交通の利用が困難な地域に居住し，外出が困難な高齢者のため，タクシーの利用料金の一部を助成し高齢者の外出を支援していますが，本市は公共交通不便地域にお住まいの高齢者など，交通弱者にやさしい交通環境だと感じますか？

1　感じる	2　やや感じる	3　わからない	4　やや感じない	5　感じない

【問 12】「防災・生活情報の得やすさ」についてお尋ねします。

市では，防災・生活情報の伝達強化や，多言語による防災・生活情報の配信に取り組んでいますが，あなたは防災・生活情報が得やすいと感じますか？

1　感じる	2　やや感じる	3　わからない	4　やや感じない	5　感じない

【問 13】公共施設のサービス，設備や管理・運営に関する満足度についてお尋ねします。

市内には，市民会館・図書館をはじめ多くの公共施設がありますが，あなたは公共施設の提供するサービス，設備や管理・運営に満足していますか？

1　満足	2　やや満足	3　わからない	4　やや不満	5　不満

【問 14】「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」についてお尋ねします。

現在策定中の「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」には，問５から問１３までの設問に関連する事業が含まれています。本市の将来の人口減少抑制を目標としていますが，あなたはこの総合戦略を実施することが，人口減少の抑制に効果があると思いますか？

1　思う	2　やや思う	3　わからない	4　やや思わない	5　思わない

【問 15】今後のまちづくりについて，市へのご意見やご要望などがありましたら，ご自由にお書きください。

～アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。～

ご記入いただいた調査票は，そのまま同封の返信用封筒（切手不要）に入れ，**２月１５日（月）**までに郵便ポストへ投函してください。

【問い合わせ先】

八千代市 総務企画部 総合企画課 企画政策班　電話 047-483-1151

やっち